



各地から紅葉のたよりが届きます。行楽シーズン真っ盛り、どこへ行こうかと心踊る季節ですが、今年は慎重になっている方も多いことと思います。そんなときは是非、三つの三島『美島・味島・魅島』を探して深まる秋をお楽しみください。

新型コロナウイルス感染の第2波といわれている7月以降、県内では10月24日現在592名の発症者が出ているものの人口10万人あたりの発症者数は全国で少ない方から13位と低く、特に三島市を含む東部保健所管内ではクラスターの発生もなく感染が抑えられているとの報告がありました。首都圏への通勤通学者も多い中、市内の感染者数が抑えられていることに安堵するとともに、日頃の健康に対する市民意識の高さが、感染予防の徹底と落ち着いた行動につながっているものと関係者一同感謝しています。また、市内では大きな倒産の事例もなく経済的生活困窮者の目立った増加もみられません。引き続き、適切な対策で市民生活や地域経済の安定に努めてまいります。

11月は「子供・若者育成支援協調月間」です。大人が地域社会の一員としての自覚と責任をもって青少年育成に関わることが大切です。まずは、大人から進んで挨拶する、ほめる、認める、感謝する一言を。「地域の青少年声掛け運動」にご参加ください。

三島市長 豊岡 武士

SDGsを知っていますか？

2030年までの国際目標 SDGs。三島市でも取組みを進めています

1. 貧困をなくそう

あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる

2. 飢餓をゼロに

飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する

3. すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する

4. 質の高い教育をみんなに

すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する

5. ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う

6. 安全な水とトイレを世界中に

すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する

7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに

すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する

8. 働きがいも経済成長も

包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する

9. 産業と技術革新の基礎をつくろう

強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る

10. 人や国の不平等をなくそう

各国内及び各国間の不平等を是正する

11. 住み続けられるまちづくりを

包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する

12. つくる責任つかう責任

持続可能な生産消費形態を確保する

13. 気候変動に具体的な対策を

気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる

14. 海の豊かさを守ろう

持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する

15. 陸の豊かさを守ろう

陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する

16. 平和と公正をすべての人に

持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する

17. パートナーシップで目標を達成しよう

持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

トピックス みしま

◇第68回楽寿園菊まつり

10月30日(金)～11月30日(月)の一月にわたり三島の秋の風物詩「楽寿園菊まつり」が開催されます。今年の大盆景のテーマは、昨年焼失した「首里城」です。楽寿園では、一昨年与那国馬を導入したことで沖縄県八重山郡与那国町との交流が生まれ、沖縄県との縁がつながりました。11月15日(日)は『琉神』による沖縄伝統芸能エイサーの本格的なパフォーマンスも披露されます。首里城の復興を願って募金活動も実施します。沖縄ムード満載の菊まつりをお楽しみください。

【期間中の主なイベント】

- 音楽と食の秋まつり 10月31日(土)、11月1日(日)
人気ラーメン店などの出店のほか、地元ミュージシャンの演奏やフラダンスのステージ。
- おにぎりが好き2 11月3日(火・祝) 午前10時～
昨年の菊まつりで大人気だった「コーヒーとめがね」の小粋なイベント屋さん「ニコリ」による、こだわりマルシェ。
- いも・くり・かぼちゃ 11月8日(日) 午前9時～
地元「まめのまるしえ」主催の手作りマーケット。秋の味覚を中心としたフード&クラフト市。
- 夜菊ライトアップ鑑賞 11月7日(土)～15日(日)
午後5時～9時(5時以降入園無料)

◇児童図書企画展示のお知らせ～読書王への道～

小学生を対象とした読書記録ノート「読書王への道」。1冊目が終了した児童には「読書王」の称号が与えられます。これまでに70人以上の「読書王」が誕生しました。読書王・王女さまの選んだおすすめの本を展示、貸出す企画展を開催しています。読書の秋にふさわしい、面白い本に出合うチャンス。児童書と侮ることなかれ！大人が読んでも心の琴線に触れる深い物語がたくさんあります。

期 間：10月15日(木)～12月24日(木)

場 所：市立図書館・児童コーナー

※「いつでも、どこでも開ける本の扉～おとなの課題図書2020秋」のコーナーにも、是非お立ち寄りください。



◇11月8日は「いい歯の日」

いい歯の日(11月8日)は、平成5年に日本歯科医師会により制定されました。歯及び口腔の機能は、全身の健康を維持・増進するために重要であり、生涯にわたり健やかで心豊かな生活を営む上で、欠かせないものです。市では、「いつでもどこでも、食べたら歯みがき」をキャッチフレーズに、歯みがきの実践を普及しています。いつまでも美味しく楽しく食事をするためにお口の健康を見つめ直しませんか。



【街頭キャンペーン】

日 時：11月8日(金)午前8時～8時40分(啓発グッズ配布)

場 所：三島駅南口駅前広場 ※グッズがなくなり次第終了

◇新型コロナウイルスとインフルエンザ、そして肺炎の話 (ビデオ講座)

「COPD(慢性閉塞性肺疾患)」は、世界的に主な死亡原因の病気でありながら社会的に知られていない病気です。多くの人にCOPDを知ってもらうため、毎年11月中旬の水曜日を「世界COPDデー」と定めており、今年も18日(水)です。COPDや喫煙は、新型コロナウイルス感染症重症化の最大のリスクといわれています。現在、世界中で感染が拡大している新型コロナウイルスと冬に向かって流行が予想されるインフルエンザ、そして肺炎についてのビデオ講座を開催します。正しく学んで正しく予防し、元気に冬を過ごしましょう。

日 時：11月16日(月) 午後1時30分～

場 所：三島市社会福祉会館4階大会議室 定員40名

講 師：田内美津子先生(田内内科医院)

申込み：街中ほっとサロン ☎973-4165 (60歳以上の市民)

三島市長

〒411-0035 三島市大宮町2-14-20

豊岡たけし後援会事務所

TEL 055-976-2160 FAX 055-976-2159

ホームページ

E-mail: toyotake@mail.wbs.ne.jp
http://www.toyooka-takeshi.jp/